

平成 30 年 8 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 30 年 8 月 23 日 (木) 午前 9 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席委員の氏名

教 育 長	仲 野 孝	教育長職務代理者	黒 川 優 子
委 員	山 崎 克 弥	委 員	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	齋 藤 純 郎

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	山 田 公 一	主 幹	二 平 芳 信
学 校 教 育 課 長	宮 路 一 規	子 育 て 支 援 課 長	白 井 健 次
社 会 教 育 課 長	更 科 明 大	指 導 主 事	関 矢 洋

5 本委員会書記

学校教育課 太 田 和 行 他 2 名

6 傍聴人

1 名

7 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第 9 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について

その他

(1) 公共施設のブロック塀等の点検調査結果について

(2) 大関小学校体育館外壁改修事業について

(3) 市内小学校等の教室にエアコンの設置を求める要望について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午前9時30分～

2. 会議録署名委員の指名 斎藤純郎委員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

- 本日から2学期の始まった中学校がある。また、来週早々にはすべての小中学校で2学期が始まる。
- 夏休み後半は、陸上大会や体育祭に向けた準備が始まっている。秋は、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」などと言われ、各学校では、様々な行事が行われる。児童生徒の成長と活躍を期待している。

2 小学校などへのエアコンの整備

- 9日に市議会議員協議会を開催した。今夏の猛暑は今後も続くことが想定されることから、子どもたちの生命を守り、良好な教育環境を提供するため、全市議会議員の賛同のもと小学校などの普通教室にエアコンを設置する要望書が市長あてに提出された。
- 分水小学校を除く14校と、2幼稚園、1保育園が対象となるが、市としては来年の夏を目途に稼働できるように準備を進めていくことになる。
- 設置にあたっては、授業日に工事を行う可能性があるが、授業に大きな影響が出ないよう配慮していきたいと考えている。
- 各小学校では、今後、新学習指導要領の完全実施に向けた教育課程の編成に合わせ、年間授業時間の確保について具体的な検討が始まる。エアコンの整備によって、夏季の授業における児童の健康管理の課題は解消することになる。
- これにより、学力の維持・向上や新たなプログラミング教育など、時代に即した教育に対応できるような教育課程を編成するよう指導していきたい。

3 8月行事予定より

(1) 食物アレルギー研修会(8/8)

- 県教育庁保健体育課学校給食係の指導主事を講師に迎え、「食物アレルギー対応に関する教職員の役割と相談会の持ち方」と題して研修会を実施した

ところ、およそ 60 人の学校や園の関係者が参加した。

- 研修会では、本県のご食物アレルギーの現状や食物アレルギー対応の基本、市町村教育委員会や全教職員の役割などのついて具体的に説明があった。
 - こうした研修会を定期的に開催するなどして、食物アレルギーに対して適切に対応するとともに、事故防止にしっかりとつなげていきたい。
- (2) 防災教育研修会 (8/8)
- NPO 法人ふるさと未来創造堂の中野雅嗣氏を講師に迎え、「学校負担を減らし、持続可能な防災教育を」と題して研修会を実施した。
 - 研修会では、各小中学校の教員が参加し、既存教科の取り組みと関連させた防災教育や PTA 行事を活用した防災教育などについて説明があった。
 - こうした研修会は、本市の防災力向上に繋がるるとともに、小中学生の防災力の向上は、地域防災の向上にも大きく寄与するものと考えている。
- (3) 第 11 回寺子屋つばさ 100 km 徒歩の旅
- 8 日 (水) に三条市のいい湯らていを出発し、燕市、弥彦村を徒歩で 100 km 歩くという小学 4 年生から 6 年生までを対象とした事業が行われた。本市の児童は 21 人参加しており、11 日の早朝に激励に行った。
 - この体験に勇気をもって参加することで、住んでいるところや学校も違う仲間との友情を育むるとともに、多くのスタッフへの感謝を学んだと思う。
- (4) 第 6 回東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会
- 沖縄県浦添市、愛媛県松山市、宮崎県西都市の代表チームを本市に迎え、17 日 (金) と 18 日 (土) に標記大会が行われた。結果は、第 3 位であったが、選手の頑張り と保護者などの応援に感謝するとともに、他の野球スポーツ少年団による他市代表チームへの応援もあり、盛り上がった大会となった。

4 校長会における指導

(1) 学校における危機管理

- ヒヤリハットは、どの学校にも起こりうるが、その主なものは人為的なミスである。人間に間違いはつきもの。時間がかかってもチェックや確認を怠らないことがミスをなくす最善の方策であることを伝えた。
- 日頃から最悪な状況を想定し、学校の管理面では瑕疵のないように気をつけるとともに、保護者や地域住民との良好な関係の構築をお願いした。
- また、各学校とも教職員による校長・教頭への「ハウ・レン・ソウ」は十分に定着しているか、検証するとともに、教職員とのコミュニケーションをとおして、風通しの良い職場環境を大切にしてほしいとお願いした。

(2) 県立高校生による自殺事案

- 先月の下越地方での事案では、学校の基本調査が終わり、当該生徒へのいじめとして、嫌なあだ名で呼ぶことや SNS 上での誹謗中傷が確認され、今

後は、県教委の第三者委員会による詳細調査に移行するとのことである。

- 学校では、定期的にアンケートを実施するとともに、教育相談を行っていたが、いじめについて把握することができなかったとのこと。このことは、どの学校でも自校の取り組みを振り返る機会となると考え、再度、アンケート調査の内容、児童生徒との面談のあり方の検証を依頼した。
- なお、SNS利用に関する指導については、全校集会や学年集会などを活用した指導の強化が求められており、今後は、市教委としてもSNS指導に関する対策を講じて行かなければならないと考えている。
- また、平成28年11月に新潟工業高校の1年生が自殺した問題では、第三者委員会が、生徒から相談を受けながら学校側が適切な措置を執らなかったことが自殺の根本的な原因とする調査報告案をまとめたとの報道があった。
- その中では、学校がいじめを認知した際に委員会を開催しなかったことや、いじめの事案を保護者に連絡しなかったことなどが問題視されている。
- こうしたことを参考に、いじめなどの対応については、教職員に対し未然防止と早期発見、早期対応について改めて指導の徹底をお願いした。

○委員（中野 信男）

小学校などへのエアコンの整備が、来年の夏を目途に実施されるとのことだが、設置後の電気料金はどれくらいになるのか。

○学校教育課長（宮路 一規）

小学校など合わせて約210部屋へのエアコン設置を計画しており、電気料金は年間約1,500万円を見込んでいる。

○委員（中野 信男）

音楽室等の特別教室への設置計画はあるのか。

○学校教育課長（宮路 一規）

音楽室や図書室には、すでに設置されている。

○委員（斎藤 純郎）

小学校などへのエアコンの整備について、財源の見通しはついているのか。

○学校教育課長（宮路 一規）

エアコン整備を進めるためには、財源の確保が重要であると考えている。補正予算も視野に入れながら企画財政課と協議を行っていく。

○委員（斎藤 純郎）

食物アレルギー研修会が開催されたとのことだが、次の学期に向けた取り組みの方向性を教えていただきたい。

○学校教育課長（宮路 一規）

6月30日に開催した「食物アレルギー症状の発症事故に関する説明会及び情報交換会」で出された意見を踏まえ、例年、12月から翌年の3月にかけて行っている個別相談会をより個々の状況に合った内容に変更し、希望者に対して実施した。

また、今後はアレルギー情報交換会などを通じて、食物アレルギーをもつ子どもの保護者の意見を聴き取り、真摯に対応をしていきたいと考えている。

（3）寄附報告

〈更科社会教育課長が報告〉

4. 専決処分の報告について

報告第 9 号 共催・後援の教育長専決報告について

3 件の共催・後援について

〈No. 1、3 について更科社会教育課長が説明〉

〈No. 2 について宮路学校教育課長が説明〉

5. 協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について

2 件の後援について

〈宮路学校教育課長が説明〉

6. その他

（1） 公共施設のブロック塀等の点検調査結果について

〈更科社会教育課長が報告〉

（2） 大関小学校体育館外壁改修事業について

〈宮路学校教育課長が説明〉

（3） 市内小学校等の教室にエアコンの設置を求める要望について

〈宮路学校教育課長が説明〉

7. 閉 会 午前 10 時 30 分

教 育 長 仲野 孝

会議録署名委員 齋藤 純郎

会議録調整者 矢川 麻里子
